

<第2回全国アートNPOフォーラム・報告書 (2004年11月15日現在)>

報告者・アートNPOフォーラム事務局

〒604-8222 京都市中京区観音堂町466 みやこ3F TEL / FAX 075-231-8607 E-mail anl@arts-npo.org http://arts-npo.org

この度、関係各位のご支援ご協力により第2回全国アートNPOフォーラムを札幌市にて開催することができましたことお礼申し上げます。昨年、アートNPOの存在および活動をアピールし、ゆるやかなネットワークを築くことを目的に第1回全国アートNPOフォーラムを開催しました。フォーラム終了直後からフォーラムの必要性と早くも次を求める声とを多くの方々からいただきました。今年はそれらの声に後押しされる形で、フォーラムの意義をより深めるべく、さらなるアートNPOの交流の促進を目指しました。参加実行委員も昨年より多い47人となり、新たな試みとして札幌市内のアートNPOを中心に現地実行委員会を組織しました。より地域の課題に即したフォーラムが開催できるようにそれぞれがディスカッションを重ねた結果、「社会変革の回路を求めてー学校と公立文化施設におけるアートNPOの可能性を探る」を表題に、「学校教育」「遊休公立施設のアート利用」「指定管理者制度」の3つの課題をフォーラムの柱に据えることになりました。会場も廃校校舎や公設民営ホールなどアートNPOの活動拠点を設定し、地元アートNPOの現状を反映したものとなりました。

札幌での初めてのアート NPO による全国フォーラムのため、アート NPO そのものの認知度の低さによる広報の難しさがあり、アート NPO の認知度を上げていくことがこれからの課題として残りました。内容においては、多くなる事例報告のため、ディスカッションの時間が少なくなるなど進め方にも工夫が必要であるということを確認しました。全体として札幌の地に活動している地元アート NPO と全国のアート NPO らとの交流とディスカッションの機会が持たれたことは、これからの札幌、引いては北海道におけるアート NPO の活動に大いにプラスになることと思います。注目すべきこととして、学生の参加が 21 名と比率としては非常に多く、これから次代を担う若い方々に対してもアート NPO 活動をアピールすることができたのではないかと思います。また、全国から多くの企業の方々の参加があり、道内の企業と交流できたことは地元企業へのメセナのアピールにもなったと思います。同様に多くの行政関係者の参加もあり、これからの札幌市におけるアート NPO と自治体とのパートナーシップに期待します。

最後にもっとも注目すべきこととしまして、第1回フォーラムで採択されたステートメントを遂行するための組織、アート NPO リンクを発足することができました。これによりフォーラムを継続する運営母体が整い、今後の活動に弾みを付けることができました。また、前橋や那覇をはじめとするいくつかの地域からのフォーラム開催希望もありました。

来年度に向けた課題整理の意味もふくめ、ここに報告書を作成しましたのでご覧ください。

2005年1月

第2回全国アート NPO フォーラム事務局 樋口貞幸

# 総括 第2回全国アート NPO フォーラム in 札幌

### ■第2回全国アート NPO フォーラム in 札幌 総括

### ■札幌実行委員会を代表して 柴田尚 (S-AIR)

全国フォーラムを札幌という地方都市で開催できたことは、三回目以降、日本各地で開催できる可能性を拓いたことになると思う。地元での成果は大きく、今までほとんど無関心だった行政関係者が多数参加し、当日まで反応が鈍かったマスコミも事後報告としてテレビ番組や新聞記事を現在まとめている。

会議の内容についての反応は、もう少し工夫の余地がありという感じか。あるマスコミ関係者からは成功例の報告が多く、現場に即した問題点が見つけづらかったとの指摘あり。また、基本的な構成は第一回の神戸大会をベースにしているが、札幌という地理的条件もあり、フォーラム自体の時間が短くなった。事例紹介からディスカッションに移る構成の中で、時間がなくなり、ディスカッションが足りないことも。より、テーマを深めるためには各フォーラムの基本的な組み立てにも検討の余地ありか。

# 開催概要 第2回全国アート NPO フォーラム in 札幌【主催】

### ■第2回全国アート NPO フォーラム in 札幌 開催概要

- ■一日目 10月23日(土) 全体会議 (会場: インタークロス・クリエイティブ・センター(ICC) 4F ホール)
  - ●来賓挨拶(札幌市長 上田文雄)
  - ●オープニングトークセッション:「アート NPO と行政 政令市から日本の公共を変える」
    - ・事例報告 :岡崎松恵 (BankART1929 館長 /NPO 法人 ST スポット横浜 事務局長)
    - ・パネリスト:上田文雄(札幌市長)、川口良一(横浜市文化芸術都市創造事業本部長)
    - ・モデレータ:樽見弘紀(北海学園大学法学部政治学科助教授)
  - ●全体フォーラム:「Arts in School —教育現場でアートにできること part 1」
    - ・事例報告 :三木隆二郎 (NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク理事)、
      - 堤康彦(NPO法人芸術家と子どもたち理事長)
    - ・モデレータ:村上タカシ(NPO 法人芸術資源開発機構 ARDA 副代表)

### ■二日目 10月24日(日)分科会・総括

(会場:インタークロス・クリエイティブ・センター (ICC)、旧札幌市立曙小学校、ターミナルプラザことにパトス)

- ●分科会
  - ■テーマ1:「アート NPO と指定管理者制度ーその可能性と課題」
    - ・パネリスト:篠田信子(NPO法人ふらの演劇工房理事)
      - 菅原成子(富良野市教育委員会社会教育課課長)
      - 小林真理(東京大学大学院人文社会系研究科助教授)
    - ・モデレータ: 吉本光宏 (ニッセイ基礎研究所)
  - ■テーマ 2:「Arts in School -教育現場でアートにできること part 2」
    - ・パネリスト:竹内延彦(NPO法人教育改革ネット事務局長)
      - 古賀弥生(アートサポートふくおか代表)
    - ・モデレータ:小田井真美(S-AIR)
  - ■テーマ3:「学校がアートスペースに変わる-廃校とオルタナティブスペース」
    - ・パネリスト:蓮池奈緒子(NPO 法人アートネットワーク・ジャパン事務局長)

松尾惠(ヴォイスギャラリー/(財)京都市芸術文化協会評議員)

- 寺林陽子(あけぼの美術企画代表)
- ・モデレータ:柴田 尚(S-AIR事務局長)
- ■テーマ4:「アート NPO と企業とのパートナーシップの可能性」 定員:60 名
  - ・パネリスト: 吉村真也 (TOA 株式会社経営戦略室広報課 社会貢献・メセナ担当)

高橋幸彦(十勝毎日新聞社事業局次長)

山本謙一(山謙工業株式会社代表取締役、S-AIR 代表)

高見幸浩 (NPO 法人太陽グループボランティアチーム 幹事長)

山本佳美(NPO法人コミュニティアート・ふなばし副理事長)

斎藤ちず(NPO法人コンカリーニョ理事長)

- ・モデレータ:若林朋子(社団法人企業メセナ協議会)
- ●全体総括
  - ・モデレータ:市村作知雄(NPO法人アートネットワーク・ジャパン代表)

### ■第2回全国アート NPO フォーラム in 札幌 実行委員会

### ■実行委員会(五十音順・敬称略 47人)

・市村作知雄 NPO法人アートネットワーク・ジャパン

・伊藤裕夫 静岡文化芸術大学文化政策学部教授

・大谷 燠 NPO法人 DANCE BOX

PRAHA Project ・大橋 拓

・岡崎松恵 NPO法人STスポット横浜

• 小崎哲哉 NPO法人リアルシティーズ

NPO法人あおもりNPOサポートセンター ・小山内誠

NPO法人アーツイニシアティヴトウキョウ[AIT] ・小沢有子

· 小田井真美 S-AIR

・小見純一 前橋芸術週間

・甲斐賢治 NPO法人[remo]記録と表現とメディアのための組織

・片山正夫 財団法人セゾン文化財団

財団法人アサヒビール芸術文化財団 ・加藤種男

小暮宣雄 京都橘女子大学文化政策学部助教授

斎藤ちず NPO法人コンカリーニョ

NPO法人ジャパンコンテンポラリーダンスネットワーク ・三澤 章 ・佐東範一

・佐藤ゆみ子 NPO法人コンカリーニョ

・塩谷陽子 芸術文化事業研究者/

米国NPO法人ジャパン・ソサエティー舞台公演部

・篠田信子 NPO法人ふらの演劇工房

S-AIR ・柴田尚

・下田展久

・清水永子 芸術文化地域活動「楽の会」

NPO法人C.A.P.芸術と計画会議 ・下山浩一 NPO法人コミュニティアート・ふなばし ・杉山知子 NPO法人C.A.P.芸術と計画会議

・鈴木英生 NPO法人芸術文化ワークス

・関本徹生 NPO法人国際芸術文化センター

· 立木祥一郎 NPO法人harappa

・堤 康彦 NPO法人芸術家と子どもたち

・寺林陽子 あけぼの美術企画

・中島 洋 シアターキノ

・中津邦仁 NPO法人札幌室内歌劇場

・中西美穂 NPO法人大阪アーツアポリア

·並河恵美子 NPO法人芸術資源開発機構ARDA

・蓮池奈緒子 NPO法人アートネットワーク・ジャパン

・樋泉綾子 あけぼの美術企画

アートスタッフネットワーク ・樋口貞幸

・本間貴士 S-AIR

・三木隆二郎 NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク

NPO法人あおもりNPOサポートセンター

宮城 潤 NPO法人前島アートセンター

・宮本初音 ミュージアム・シティ・プロジェクト

・村上タカシ NPO法人芸術資源開発機構ARDA

・村田達彦 遊工房アートスペース

• 山田奈穂子 前橋芸術週間

ミュージアム・シティ・プロジェクト ・山野真悟

・山本謙一 S-AIR

吉本光宏 ニッセイ基礎研究所

#### ■アドバイザー(五十音順・敬称略 9人)

・岡本純子 財団法人セゾン文化財団

・木ノ下智恵子 神戸アートビレッジセンター

・齊藤公浩 日本電気株式会社

・佐藤文昭 松下電器産業株式会社

・鈴木なを子 トヨタ自動車株式会社

・柄田明美 ニッセイ基礎研究所

・根本ささ奈 アサヒビール株式会社

・福島史子 神戸アートビレッジセンター

・若林朋子 社団法人企業メセナ協議会

## ■第2回全国アート NPO フォーラム in 札幌 クレジット

●主催:第2回全国アートNPOフォーラム実行委員会

●協賛:アサヒビール株式会社、株式会社資生堂、TOA株式会社、十勝毎日新聞社、トヨタ自動車株式会社、 日産自動車株式会社、日本電気株式会社、松下電器産業株式会社、山謙工業株式会社

●協力:インタークロスクリエイティブセンター (ICC)、あけぼの開明舎、横浜市

●後援:NPO法人NPO推進北海道会議、NPO法人北海道NPOサポートセンター、日本NPOセンター、朝日新聞社北海道支社、 日本経済新聞社、北海道新聞社、北海道文化放送、(社)企業メセナ協議会、北海道、札幌市、札幌市教育委員会

## 開催概要 アート NPO フォーラム・仙台セッション【共催】

### ■ smt オープンカフェ アート NPO フォーラム・仙台セッション

■内容:8月4日(水) シンポジウム (会場:せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア)

●セッション:「街のあらゆる場所が表現の場である」

・パネリスト:長田謙一(千葉大学教員)

村上タカシ(美術家、TANABATA.org プランナー、NPO 法人芸術資源開発機構 ARDA)

・司 会: 吉本光宏 (ニッセイ基礎研究所)

●セッション:「アートが街の顔になる」

・事例報告 :加藤種男((財)アサヒビール芸術文化財団)

村田真(美術ジャーナリスト、BankARTスクール校長)

・司 会:吉本光宏(ニッセイ基礎研究所)

## ■第2回全国アート NPO フォーラム in 札幌 クレジット

●**主催:**せんだいメディアテーク

●共催:第2回全国アートNPOフォーラム

●企画協力:ARDA(特定非営利活動法人 NPO 芸術資源開発機構)

●協賛:アサヒビール株式会社、日本電気株式会社、松下電器産業株式会社

●協力:TANABATA.org

# 開催概要 第2回全国アートNPOフォーラム全国事務局

### ■第2回全国アート NPO フォーラム事務局

### ■アートスタッフネットワーク

代表 樋口貞幸

井手上春香

中筋はなこ

〒 204-8222 京都市中京区四条通室町西入ル上ル観音堂町 466 みやこ 3F

TEL 075-231-8607

E-mail anl@arts-npo.org

URL http://arts-npo.org

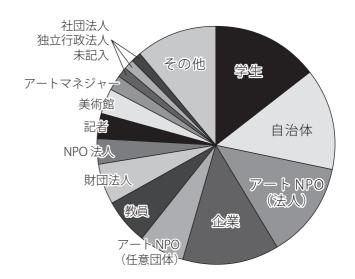
## 報告資料第2回全国アートNPOフォーラム・参加者数

### ■第2回全国アートNPOフォーラム参加者内訳

- ■【共催】アートNPOフォーラム・仙台セッション(2004年8月4日 会場: せんだいメディアテーク)
  - ●参加者数
    - ・来場者 = 約150名 (オープンフロアでの開催のため立ち見等含む概数)
- ■【主催】第2回全国アートNPOフォーラム in 札幌

(2004年10月23-24日 会場:インタークロス・クリエイティブ・センター他)

- ●参加者数 = 145名 ※実行委員・オブザーバー除く
- ●来場者データ (内訳) ※実行委員、オブザーバー除く
  - アートNPO (法人) ……19人
  - アートNPO (任意団体) ----- 9人
  - NPO法人(アート以外) ----- 5人
  - 財団法人 …… 8人
  - ・社団法人 ····· 2人
  - ・独立行政法人 ····· 2人
  - アートマネジャー・プロデューサー -- 3人
  - ・学生、生徒 ······ 21人
  - 企業 ····· 19人
  - •記者····· 5人
  - 教員 ······ 9人
  - 自治体 ----- 20人
  - 美術館、劇場関係者 · · · · · 5人
  - その他 ----- 16人
  - · 未記入 · · · · · · · 2人



### ※参考: 道外来場者 = 約37人 (芳名帳住所記入者のみのカウント)

合計 145人

(沖縄、鹿児島、熊本、福岡、山口、広島、岡山、兵庫、大阪、京都、滋賀、長野、山梨、神奈川、東京、千葉、群馬、埼玉、岩手県、秋田県、青森)

※参考:実行委員、オブザーバー来場者 = 32人

# 報告資料 報道 実績

### ■新聞(関連記事含む)

※ただし、11月15日現在(神戸新聞、十勝毎日新聞等今後掲載予定打診有)

- ●毎日新聞大阪本社・コラム「慈しみの街」 執筆:秋田光彦 2004年10月6日
- ●十勝毎日新聞 2004年10月7日(水)
- ●北海道新聞・夕刊(文化面) 2004年10月20日(水)
- ●十勝毎日新聞 2004年10月27日(水)
- ●神戸新聞(経済面)「同時代を駈ける」 2004年10月31日(日)
- ●北海道新聞・夕刊「逆境の公立美術館とNPO」 上・中・下 2004年12月15・16・17日
- ●共同新聞社(南日本新聞、長崎新聞、高知新聞、岐阜新聞、京都新聞、山陰新聞、福井新聞) 「時代のキーワード」 2004 年 10 月末~12 月末にかけて掲載

### ■ラジオ (関連含む)

- ●コミュニティ FM ラジオ三角山「トウキョウトラッシュ」
- FM AIR-G 「さっぽろアートウィークリー」
- NHK ラジオ第 1 放送 「時の話題」(田村孝子解説委員) 2004 年 11 月 3 日 (水)・全国放送

### ■その他(関連含む)

- ●メセナノート33号(9-10月号「フォーラム」欄 執筆:樋口貞幸) 発行:企業メセナ協議会
- ●アサヒビールメセナ 16 号(10-11 月号「Arts to the future」欄 執筆:中津邦仁)

発行:アサヒビール株式会社

- ●神戸新聞社ウェブサイト(経済ページ)「同時代を駈ける」 http://www.kobe-np.co.jp/rensai/kakeru/index.html
- TOKYO ART INDEX ウェブサイト(コラム「アート NPO のポテンシャル」 執筆:吉本光宏) http://www.artindex.metro.tokyo.jp/contents/colum?lang=ja&id=33

管理:東京都生活文化局文化振興部

## 報告資料アンケート

### ■第2回全国アート NPO フォーラム in 札幌 アンケート回収

■アンケート回収数 = 14枚(回収率約7.9%)

#### ■アンケート質問項目

- どちらからお越しですか?
- ・年齢/性別/所属
- ・アート NPO の存在はご存知でしたか?
- ・アートNPOに期待することがあればお書き下さい。
- ・フォーラム、分科会に参加された感想・コメントなど、ご自由にお書き下さい。
- ・運営に関して何かお気づきの点があればお書き下さい。
- ・アート NPO リンク発足会に参加された方にお伺いします。/アート NPO リンクの会員になりたいと思いますか?/アート NPO リンクの活動に期待することがあればお書き下さい。

### ■アンケート回答

- ●どちらからお越しですか?
  - ・札幌市内 = 3 / ・北海道内 = 3 / ・道外 = 8 (兵庫、東京、熊本、千葉、福岡) / ・未回答 = 0

### ●年齢

- ·10代以下 = 0 / ·20代 = 4 / ·30代 = 1 / ·40代 = 6
- ·50代 = 3 / ·60代 = 0 / ·70代以上 = 0

#### ●性別

・男性 = 7 / ・女性 = 3 / ・未記入 = 4

#### ●所属

- ・アートNPO(任意団体) = 2 / ・NPO法人 = 1 / ・財団法人 = 1 / ・独立行政法人 = 1
- ・美術館・劇場関係者 = 1 / ・自治体 = 2 / ・企業 = 1 / ・教員 = 2 / ・その他 = 2
- ・アートNPO(法人)、社団法人、社会福祉法人、アートマネジャー、学生・生徒、記者 = 0 / ・未記入 = 1

#### ●アート NPO の存在を御存知でしたか?

・知っていた = 10 / ・知らなかった = 4

#### ●アート NPO リンクの会員になりたいと思いますか?

・なりたい = 3 / ・なりたくない = 1 / ・説明が分からなかった = 3 / ・未回答 = 8